

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴う当面の対応について

1 主旨

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」）の開催の概ね1年延期が公表され、3月30日には国際オリンピック委員会（以下「IOC」）臨時理事会において、東京2020大会の新たな開催日程が承認された。こうしたことを受け、大会組織委員会や東京都が実施する東京2020大会にかかる事業のほか、アメリカオリンピック・パラリンピック委員会（以下「USOPC」）キャンプやコミュニティライブサイト、世田谷区で独自に実施するおもてなし交流事業、ホストタウン・共生社会ホストタウン事業など、世田谷区で独自に実施する事業も含め、その影響及び課題を整理し、今後の対応を改めて検討する。

2 東京2020大会開催日程

- (1) オリンピック 令和3年7月23日（金）～令和3年8月8日（日）
- (2) パラリンピック 令和3年8月24日（火）～令和3年9月5日（日）

3 東京2020大会の延期に伴い想定される影響

- (1) USOPCキャンプの実施にかかる調整
- (2) 馬術競技、聖火リレー、コミュニティライブサイト、シティドレッシングなど世田谷区内で実施する東京2020大会にかかる事業の調整
- (3) おもてなし交流事業、ホストタウン・共生社会ホストタウン事業など世田谷区で独自に実施するイベントの調整
- (4) 世田谷区ボランティアの人員にかかる調整
- (5) 各事業の実施に伴う予算の調整

4 今後の対応の方向性

(1) USOPCキャンプ

USOPCより令和2年度のキャンプ中止及び令和3年度のキャンプ実施について申し出があり、令和2年度キャンプで使用予定であった施設を新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ区民開放する予定である。また、令和3年度のキャンプ実施については、今年度予定していた実施期間を基に協議を開始する。

(2) 東京2020大会にかかる事業

各事業の実施について、大会組織委員会及び東京都等の関係機関と調整する。

大会組織委員会は、東京2020大会延期に伴い、馬術競技会場及び上用賀公園拡張用地の工事日程の変更を検討している。

コミュニティライブサイトやシティドレッシングなどのイベント等については内容の見直しを進める。

(3) 世田谷区で独自に実施する事業

現時点で実施を予定している事業は、東京2020大会の延期や新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、開催の時期や実施の可否、内容等について見直しを進める。

(4) ボランティア

現在、登録いただいている方に引き続き担っていただくことを基本とし、今後示される馬術競技の日程等により活動スケジュールを計画する。